

コンピュータ利用による原料炭操業管理^{*1}

川崎製鉄技報
17 (1985) 2, 148-153

笠岡 玄樹^{*2} 岡本 修^{*3} 滝沢 譲^{*4}

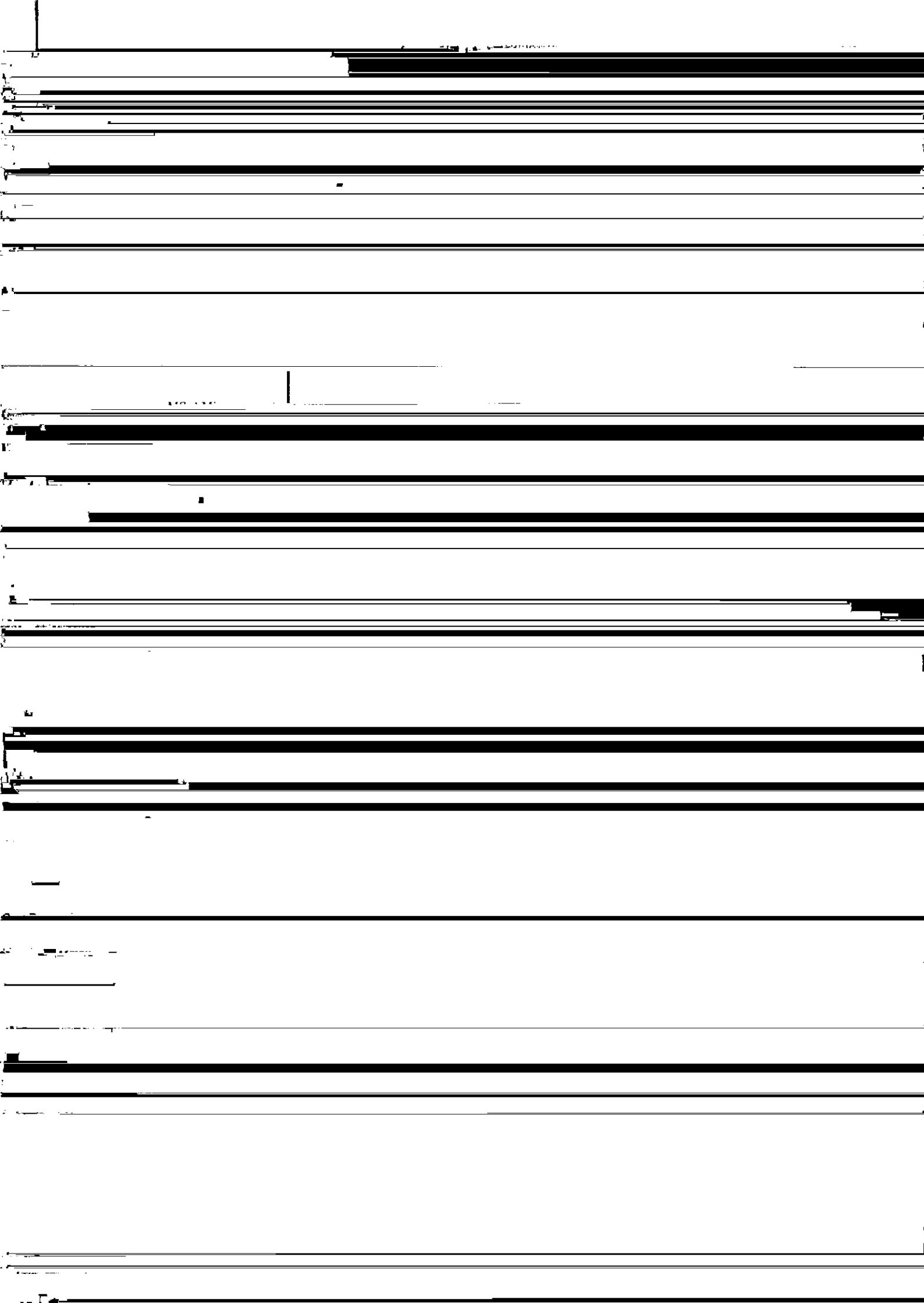
Computer Control System for Coal Yard Operation at Mizushima Works

Received for consideration, October 1984

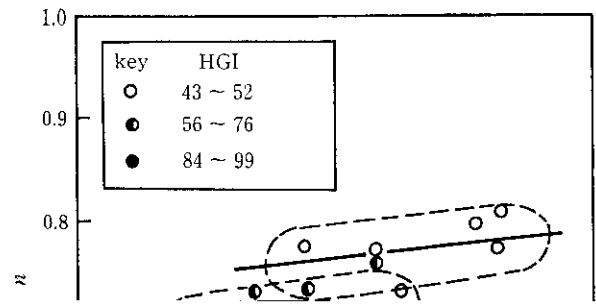
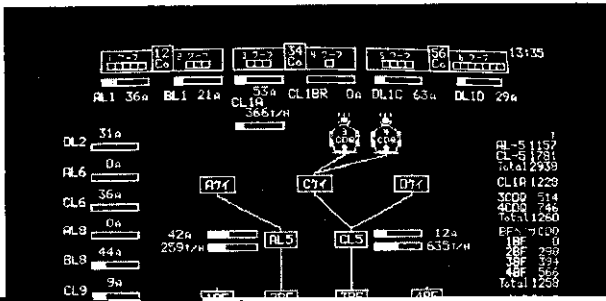
要旨

Synopsis:

本稿は、川崎製鉄株式会社川崎製鉄所（川崎）の原料炭操業管理にコンピュータを利用したシステムについて述べている。



(3) 光線行 結果を CRT に表示する 目録掲載 1 年度 5 学期



として、石炭水分値や設備上の輸送能力を考慮して決定される。また、製炭加工工程 (Data 5 参照) と、輸送工程 (Data 6 参照)

図 4. 1. 石炭採選システムの構成図

した。また、粉砕後の粒度は、Fig. 4. に示すように、色別で表示され、10 秒ごとにデータ更新が行われる。さらに、



1 2 ■ 13:31

9100 - 15100 41 X